

横断歩道橋名・所在地・管理者名等

横断歩道橋名		路線名	所在地	設置位置	緯度 経度	歩道橋ID
管理者名		定期点検実施年月日		定期点検者		
代替路の有無	緊急輸送道路	占用物件(名称)				

部材単位の診断(部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検時に記録				応急措置後に記録		
部材名	判定区分 (~)	変状の種類 (以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	応急措置後の判定区分	応急措置内容	応急措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁					
	横桁					
	床版等					
下部構造						
階段部						
その他						

横断歩道橋毎の健全性の診断(対策区分 ~)

定期点検時に記録	
(判定区分)	(所見等)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次 1	橋長(m)	通路幅員(m)
横断歩道橋形式		

1：架設年次が不明の場合は「不明」と記入とする。

状況写真(損傷状況)

部材単位の判定区分が、又は の場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造()【判定区分: 】	上部構造()【判定区分: 】
支承部【判定区分: 】	下部構造【判定区分: 】

点検調書(その1) 横断歩道橋の諸元と総合検査結果												緯度		経度		
ふりがな			ブロック番号			施設番号			点検年月		今回		前回			
名称			路線		道路種別			路線指定								
所在地					路線名			点検実施者								
架設年		橋長		活荷重・等級			適用示方書					物件1				
上部工形式		幅員		全幅員		地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯	交差物件	物件2
				有効幅員												
下部工形式		調査足場						その他の方法						物件4		
		基礎形式			関係機関協議先											
健全度 (施設単位)																
		<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; margin-left: 10px;">総合診断結果</p>														

点検調書(その2) 一般図				緯度		経度	
ふりがな	ブロック番号	施設番号		点検年月	今回	前回	
名称	路線	道路種別	路線指定				
所在地		路線名	点検実施者				
一 般 図							

点検調書(その3) 現地状況写真						緯度		経度		
ふりがな		ブロック番号		施設番号		点検年月		今回		前回
名称		路線	道路種別		路線指定					
所在地			路線名		点検実施者					
現 況 状 況 写 真	写真番号			メモ		写真番号			メモ	
	写真説明					写真説明				
写真番号			メモ		写真番号			メモ		
写真説明					写真説明					

点検調書(その5) 損傷図		径間番号			緯度		経度	
ふりがな	ブロック番号		施設番号		点検年月	今回	前回	
名称	路線	道路種別	路線指定					
所在地		路線名	点検実施者					
損傷図								

点検調書(その6) 損傷写真		径間番号				緯度				経度														
ふりがな				ブロック番号				施設番号				点検年月		今回				前回						
名称				路線		道路種別				路線指定														
所在地						路線名				点検実施者														
損 傷 写 真	写真番号				径間番号				メモ				写真番号				径間番号				メモ			
	部材名												部材名											
	損傷の種類				損傷程度								損傷の種類				損傷程度							
写真番号				径間番号				メモ				写真番号				径間番号				メモ				
部材名												部材名												
損傷の種類				損傷程度								損傷の種類				損傷程度								

点検調書(その7) 部材番号図					緯度		経度		
ふりがな	ブロック番号		施設番号		点検年月	今回	前回		
名称	路線	道路種別	路線指定						
所在地		路線名	点検実施者						
部 材 番 号 図									